

- 問1 室町時代に組織された「座」の仕組みと、その影響について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2022年 三重県公立入試 類似)
1. 農村の指導者たちが集まり、年貢の徴収を請け負うために結成された。
 2. 公家や寺社に税を納める代わりに、特定の商品の販売を独占する権利を得た。
 3. 外国との貿易を独占するため、有力な大名たちが共同で出資して設立した。
 4. 幕府が直接管理を行い、全国の主要な市場で自由な取引を推奨した。
- 問2 室町時代に足利義満が本格化させた日明貿易（勘合貿易）において、日本が明から大量に輸入し、当時の国内で通貨として広く流通した品物として正しいものを、次の中から選びなさい。 (2021年 大阪府公立入試 類似)
1. 銅銭
 2. 生糸
 3. 硫黄
 4. 刀剣
- 問3 足利義政が中心となって発展した東山文化の特色を表す建築について、その説明として最も適切なものはどれですか。 (2026年 静岡県公立入試 類似)
1. 大規模な池を中心に、左右対称の建物と廊下を配置する寝殿造が武家の間で再流行した。
 2. 禅宗の影響を受け、室内に畳を敷きつめ、違い棚や床の間を設ける書院造が確立された。
 3. 大陸との交易によってもたらされた、豪華な色彩を多用する貴族文化が住宅建築に反映された。
 4. 仏教の影響を排除し、日本の伝統的な神社の建築様式をそのまま武士の住居に採用した。
- 問4 14世紀後半、明が民間人の海外渡航や私的な貿易を厳格に制限した「海禁」と呼ばれる政策をとった主な目的として、最も適切なものはどれか。 (2025年 沖縄県公立入試 類似)
1. キリスト教の布教を制限して幕府の権威を守るため
 2. 倭寇の活動を鎮圧して国内の安定を図るため
 3. オランダや清以外の船舶の来航を完全に禁止するため
 4. 鉄砲やキリスト教などの新技術が流入するのを防ぐため
- 問5 室町幕府が勘合（勘合符）を用いてまで、明との貿易を管理・継続した経済的な目的として、貿易品の特徴から推察される理由を次の中から選びなさい。 (2021年 京都府公立入試 類似)
1. 国内の銅や硫黄の生産量が過剰になり、それらを処分するために明を唯一の廃棄先として利用していたから。
 2. 明の皇帝から贈られる生糸や陶磁器をすべて寺社に寄進し、宗教勢力を幕府の支配下に置くための手段としていたから。
 3. 明から輸入される綿織物が国内の武士の軍服として不可欠であり、幕府がその流通を独占して権威を高めるため。
 4. 国内で貨幣を鋳造する技術や体制が整っていなかったため、明から輸入した銅銭を国内に流通させる必要があったから。
- 問6 室町時代に発生した土一揆について、一揆の背景にある農民たちの目的と、幕府への要求内容を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2021年 香川県公立入試 類似)
1. 米の価格高騰への抗議を目的とし、幕府に対して米の安売りを要求した。
 2. 特定の宗教への弾圧に反対することを目的とし、幕府に対して信仰の自由を要求した。
 3. 借金の帳消しを目的とし、幕府に対して徳政令の発令を要求した。
 4. 年貢の減免を目的とし、幕府に対して領主の交代を要求した。
- 問7 15世紀前半に尚氏によって統一された琉球王国は、日本、中国、東南アジアの諸国を結ぶ地理的利点を活かした交易で栄えました。ある国から輸入した品物を、別の国へ輸出することで利益を得る、このような貿易の形態を何といいますか。 (2015年 長崎県公立入試 類似)
1. 朱印船貿易
 2. 中継貿易
 3. 勘合貿易
 4. 南蛮貿易
- 問8 室町幕府の全盛期を築いた第3代将軍、足利義満の政治的業績として、正しい内容を述べているものはどれですか。 (2026年 栃木県公立入試 類似)
1. 執権の地位を確立し、御成敗式目を制定して武士の裁判基準を明確にした
 2. 朝廷との交渉によって、約60年にわたって分かれていた南北朝の合一を成し遂げた
 3. キリスト教の布教を許可する一方で、鉄砲を組織的に運用して戦国時代の混乱を収束させた
 4. 応仁の乱による京都の荒廃を防ぐため、守護大名の勢力を大幅に削減する法令を出した
- 問9 室町時代、京都などの都市部において、酒の醸造や質屋（倉庫業）を営みながら高利貸しを行って富を蓄え、幕府の重要な財源にもなった金融業者の名称として正しいものを次の中から選びなさい。 (2016年 福岡県公立入試 類似)
1. 酒屋・土倉
 2. 株仲間
 3. 殖産興業
 4. 荘園
- 問10 足利義満によって始められた日明貿易で、「勘合」と呼ばれる札が用いられた理由として、当時の時代背景をふまえた最も適切な説明はどれですか。 (2015年 佐賀県公立入試 類似)
1. 有力な守護大名が独自に行っていた私貿易を、幕府が完全に管理・独占するため
 2. キリスト教の布教を目的とする宣教師の密航を阻止するため
 3. 東アジアの海域で活動していた倭寇と、正規の貿易船を区別するため
 4. 元寇による被害に対する賠償金の支払いを、明側に証明させるため
- 問11 室町時代の文化において、能が成立・発展した背景や経緯について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2023年 宮城県公立入試 類似)
1. 出雲の阿国が始めた踊りがもとになり、江戸時代に町人の娯楽として発展した。
 2. 大陸から伝わった水墨画の技法を取り入れ、禅宗の影響を強く受けて寺院を中心に広まった。
 3. 猿楽などの民衆の芸能を基に、足利義満などの幕府の保護を受けて観阿弥・世阿弥が大成させた。
 4. 書院造という建築様式が生まれる中で、千利休によって茶の湯とともに完成された。
- 問12 15世紀前半、沖縄本島を統一した尚氏が首里を都として建国し、東アジアの広い地域を結ぶ海上交通の要衝として栄えた国の名称を答えなさい。 (2016年 神奈川県公立入試 類似)
1. 蝦夷地
 2. 対馬藩
 3. 松前藩
 4. 琉球王国
- 問13 室町時代、室町幕府や有力な寺社は財政収入を増やすために、物資の往来が盛んな街道の要所に特定の施設を設置しました。この施設を利用した制度の説明として最も適切なものを選んでください。 (2024年 長野県公立入試 類似)
1. 街道の要所に関所を設置し、そこを通過する商人や旅人から通行料を徴収して収入源とした。
 2. 問屋が生産者から商品を一括で買い取る仕組みを作り、幕府がその取引額の一定割合を徴収した。
 3. 幕府が公認した株仲間に営業の独占権を与える代わりに、運上や買加と呼ばれる税を納めさせた。
 4. 主要な港に奉行所を置き、海外から持ち込まれた木材などの輸入品をすべて幕府が買い上げた。
- 問14 室町時代の外交において、3代将軍の足利義満が明の皇帝に対して「日本国王」と称して行った貿易の仕組みについて説明した文として正しいものはどれですか。 (2017年 富山県公立入試 類似)
1. 銀と引き換えに、明から大量の生糸や綿織物を輸入する朝貢形式の貿易が独占された。
 2. 日本側が発行した「朱印状」を持つ船だけが、東南アジア諸国との自由な貿易を許された。
 3. 幕府と明がそれぞれ半分ずつ保管した「勘合」を照らし合わせて、船の正当性を証明した。
 4. 九州の太宰府に置かれた役所が、すべての貿易船の積荷を検査し通行料を徴収した。